

学習指導要領	都立足立高校 学カスタンダード
<p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を読み取ることができる。 ・書き手が表現したいことをどのように構成し、展開しているかという、文章の構成や展開の仕方を把握することができる。 ・書き手や、文章中の人物のものの見方、感じ方、考え方などを、把握することができる。 ・論説や評論は、主要な論点を的確に読み取ることができる。
<p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章に表れている書き手の思考の進め方に、気づくことができる。 ・文章に表れている書き手の考えや強調点を、読み取ることができる。 ・書き手によって設定され、表現された人物の状況を把握することができる。 ・書き手によって設定され、表現された人物が行動する場面の情景を把握することができる。 ・書き手によって設定され、表現された人物の心情の推移を把握することができる。 ・文章中の表現を、味わうことができる。
<p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相反する立場で書かれた文章や、評価の異なる文章を読み比べ、物事を多角的にみて考えることができる。 ・文章から得た様々な知識や思想、感動を通して、自分の生き方について考えることができる。
<p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な情報から、目的や課題に応じた情報を適切に収集することができる。 ・様々な情報を、自分にとって利用しやすい形や内容に整理し、資料を作成することができる。 ・自分の考えがよく伝わるよう、論拠を明確にして表現することができる。
<p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んだり、表現したりするために、適切な語彙を用いることができる。 ・自ら表現する際や推敲する際に、これまでに学習した表現技法を用いることができる。